

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 令和7年度 第6回権利擁護部会

開催日時 令和8年2月4日（水）10:00~11:30

参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所福祉課、中野市福祉課障がい福祉係、中野市高齢者支援課、中野市社会福祉協議会、飯山市保健福祉課障がい福祉係、飯山市地域包括支援センター、飯山市社会福祉協議会、山ノ内町健康福祉課福祉係、山ノ内町健康福祉課介護支援係、山ノ内町社会福祉協議会、木島平村民生課健康福祉係、木島平村地域包括支援センター、木島平村社会福祉協議会、野沢温泉村民生課福祉係、野沢温泉村社会福祉協議会、栄村民生課健康支援係、栄村社会福祉協議会、ひまわり長野、リーガルサポートながの、ぽあとなあながの、北信圏域権利擁護センター、のぞみの郷高社、常岩の里ながみね、未来工房つむぎ、クローバー、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

①開会 ②他部会の活動状況の共有 ③長野県権利擁護部会の報告
④各プロジェクト（PJ）振り返りおよび次年度検討 ⑤次年度体制について ⑥閉会

会議で話し合われた事

（1）他部会の活動状況の共有

サービス向上部会より、次年度を見据えた部会編成や役割整理の検討状況について共有。
幹事会（市町村課題検討WG）からの提案を受け、相談支援体制の強化を目的とした相談支援専門員によるワーキンググループの位置づけや、部会との機能整理・連携の在り方について調整を行っている。

（2）長野県権利擁護部会の報告

令和7年度第4回長野県自立支援協議会 権利擁護部会（1月22日開催）資料の共有。

主な内容：

- 令和6年度 障がい者虐待対応状況
- 県内および全国の相談・通報件数、虐待判断件数の推移
- 養護者虐待および施設従事者虐待の傾向
- 虐待防止措置未実施減算・身体拘束適正化に関する報酬改定の内容

（3）各プロジェクト（PJ）振り返りおよび次年度検討

■ 啓発・研修PJ

【啓発・研修PJ】今年度の振り返りと来年度に向けて

【今年度の成果】

- ・ 寸劇を活用した高齢者サロン等での啓発活動
- ・ ACP（人生会議）研修の実施
- ・ 当事者の生の声に触れる機会の確保

【来年度の方向性】

- ・ アウトリーチ型啓発活動の実施
- ・ 成年後見制度等の制度理解の深化
- ・ 金銭管理・権利侵害の視点に関する学習機会の確保

地域に広める立場として、部会員自身が学び続ける必要性を再確認しました。

■ 虐待防止PJ

【今年度の振り返り】

- 研修会におけるグループワークの実施
- 市町村虐待防止センターからの事例共有

【来年度の検討事項】

- 事例検討を通じた「ヒント集」「事例集」作成を検討
- 事業所と市町村の役割整理の共有

地域全体の虐待対応力向上を目指していくことを確認しました。

■ 差別解消運営PJ

【今年度の成果】

- バス会社向け啓発チラシの効果検証
- 不動産事業者向け合理的配慮チラシの作成・送付
- 県出前講座を活用した学習会の開催

【来年度の方向性】

- 行政職員向け学習会の実施検討
- 事業所の困り感を把握する場の設定

差別解消・合理的配慮の理解はまだ十分とは言えず、継続的な啓発の必要性を確認しました。

（４）次年度体制について

以下の機関を令和8年度運営委員として部会を運営する。

部会長：山ノ内町健康福祉課

副部会長：野沢温泉村社会福祉協議会

虐待予防PJリーダー：のぞみの郷高社